外国人団体旅行宿泊助成金交付要綱

（目的）

第１条　この要綱は、外国から倉敷市を訪れる団体旅行を実施した旅行会社に対し宿泊助成金（以下、「助成金」という。）を交付することにより、宿泊をともなう外国人観光客の増加を図ることを目的とする。

（交付対象者）

第２条　助成金の交付対象者は、次の条件をすべて満たす外国人団体旅行を企画・実施した旅行会社及びランドオペレータ等（以下「事業者」とする）とする。

1. 観光を目的とする募集型企画旅行または受注型企画旅行（教育旅行は除く）を実施し、外国から倉敷市へ送客すること。
2. 旅行催行人数が５名以上（添乗員・ガイド・運転手等関係者を除く。）で、全員が倉

敷インバウンド誘致委員会加盟宿泊施設に宿泊すること。（対象宿泊施設一覧は別のリストをご確認ください。）

（補助金の交付額）

第３条　助成金の交付額は、１人あたり１泊１，５００円、２泊４，０００円とし、１団体あたり１００,０００円を上限とし、１事業者あたり累計１５０，０００円/年度を上限とする。

※１人あたり４，０００円は上限。

※岡山県の助成制度との併用は可能。

（助成金の交付対象期間）

第４条

１ 助成金の交付対象期間は、次のとおりとする。

（１）前期 　４月１日から９月３０日まで

（２）後期 　１０月１日から翌年３月３１日まで

２ 前項に定める交付対象期間は、宿泊日を基準として判定する。なお、２泊以上する場合であって、宿泊日が前項に定める双方の交付対象期間に及ぶツアーについては、原則として１泊目の宿泊日を基準日とする。

３ 第１項に定める交付対象期間ごとの助成額が別に定める上限額に達した場合は、当該交付対象期間中の助成を終了することがある。

４ 前項の規定により助成を終了した場合において、第２項に該当するツアーを実施したときは、１泊目以降の次期交付対象期間に属する最初の宿泊日を基準日とする。

（交付申請及び請求）

第５条　助成金の交付を受けようとする事業者は、倉敷市での宿泊を当該年度内に実施し、宿泊終了後、原則として３０日以内に、次に掲げる書類を倉敷インバウンド誘致委員会委員長（以下、「委員長」という。）に提出しなければならない。なお、書類はすべて日本語または英語で記入しなければならない。

（１）助成金交付申請書兼請求書（様式第１号）

（２）宿泊証明書（様式第２号）

（３）旅行の行程が分かる書類

（助成金の支払）

第６条　委員長は、前条の助成金の交付申請及び請求があったときは、当該書類を審査し、適当と認めた場合は、申請事業者に通知するとともに、速やかに助成金を支払うものとする。

（助成金の返還）

第７条　事業者は、この要綱に定める事項に違反して助成金等の交付を受けた場合は、既に交付された助成金等を委員長に返還するものとする。

（助成金の交付限度）

第８条　本要綱による助成金の交付は、当該年度の予算の範囲において行うものとする。

（その他）

第９条　この要綱に定めるもののほか、外国人団体旅行宿泊助成金事業の実施に関し必要な事項は、委員長が別に定める。

附則

この要綱は、平成２９年 ６月１日から施行する。

この要綱は、平成３１年４月１日から施行する。

この要綱は、令和６年４月１日から施行する。

この要綱は、令和６年６月１２日から施行する。

この要綱は、令和７年４月１日から施行する。